

和島支所 2月18日分

集落配布（全世帯配布）文書

和島支所地域振興・市民生活課

総務班

TEL 0258(74)3112

FAX 0258(74)2791

歩いて楽しむ  
ミニサッカー

# ウォーキング フットボール教室

## ウォーキングフットボールってなに？

サッカー未経験者でも・運動が苦手でも・障害があっても、子どもから高齢者まで男女を問わず、みんなで楽しめる歩くサッカー。それがウォーキングフットボールです！ぜひ、屋内で楽しめるウォーキングフットボールを体験してください。

### 3つのプレースタイル

**走らない**  
運動が苦手でも、高齢者でも安心してプレーできる！

**ぶつからない**  
ケガをしない、させない!!

**奪わない**  
ボールを取りに行かないので初心者でも怖がらず慌てずプレーできる。

### 3つのコンセプト

**スマイル**  
笑顔でプレー😊  
失敗しても笑っちゃおう!!

**フレンドリー**  
勝ち負けではなく、和気あいあいと楽しく♪

**リスペクト**  
お互い認め合い、フェアプレーを楽しもう!

日時: 令和8年3月15日(日) 9:00~11:30

会場: 和島体育館

対象 どなたでも

持ち物 運動の出来る服装 内履き 飲み物

申込み 不要(当日、直接会場にお越しください)



【主催】長岡市スポーツ推進委員連盟

【共催】わしまコミュニティ協議会(スポーツ部会)

【お問合せ】わしまコミュニティセンター(和島支所2階)

電話: 74-3300 FAX: 74-2791

# 和島の偉人講座

## 2026.3.13(金)

19:00 ~ 20:30

参加  
無料

定員:50名

会場：わしまコミュニティセンター  
3階 多目的ホール

演題：近代長岡と山田又七

講師：和島ボランティアガイド会  
代表 羽鳥仁一氏



### ★山田又七

- ・1855年 三島郡荒巻村（現：長岡市荒巻）に生まれる
- ・1865年 長岡町の小間物商・竹屋（加藤竹吉商店）に奉公
- ・1892年 小坂松五郎たちと長岡鉄管(株)を設立
- ・1893年 宝田石油株を設立、社長となる

※その後、中小の石油会社を合併・買収し1908年までの7年間に4次にわたる大合同を断行。日本石油に並ぶ大石油会社に成長。  
※田村文四郎らと令終会を設立、悠久山公園整備に着手完成を見ずに1917年12月31日に急死した。

### ○お申込み・お問合せ先

わしまコミュニティセンター(電話受付:平日9時~17時まで)  
電話/74-3300 FAX/74-2791  
主催:わしまコミュニティ協議会 文化部会

### その他

- ・1906年 新潟県議会議員
- ・1907年 衆議院議員
- ・1911年 緑綬褒章を授与

### 「和島の偉人講座」参加申込書

QRコードからもお申込みいただけます。

氏名		電話番号	
住所			

※ 定員（50名）になり次第、締め切らせていただきます。



つるし雛の美しさで、  
心も華やぐひとときを。  
きま。

## 良寛の里 わしま

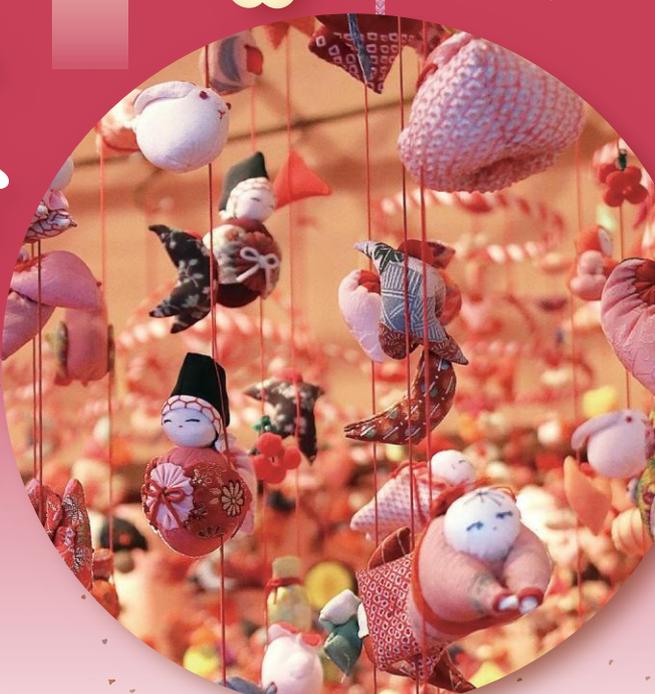
# つるし雛まつり

令和8年 2月21日(土) ~ 4月12日(日)

午前9時 ~ 午後5時 (月曜休館)

良寛の里美術館 (道の駅良寛の里わしま)

入館料 / 大人500円 小人300円 未就学児無料



入館された方全員に

もてなし家で使える  
バニラアイス無料引換券  
差し上げます

入館割引チケットを  
利用された方には  
バニラアイスの引換券  
プレゼントはございません。  
ご了承ください。



## もてなし家 期間限定メニュー

期間 2/21(土) ~ 3/22(日)  
11:00 ~

食堂は10:00からご利用可能です。

1日限定  
5食



## ひなランチ

1,000円 (税込)

- ・華いなり
- ・心豆腐のおぼろ豆腐
- ・気まぐれお惣菜三種
- ・かわいいおうどん
- ・焼いもブリュレ

## INFORMATION

### 越後をつむぐつるし雛街道スタンプラリー開催!

見附	柏崎	出雲崎	長岡
市民交流センター ネーブルみつけ (見附市学校町1-16-15)	西山ふるさと公苑 (柏崎市西山町坂田717-4)	北国街道 妻入り会館 (三島郡出雲崎町尼瀬166)	良寛の里美術館 (長岡市島崎3938)
2/18(水) ~3/22(日)	2/25(水) ~3/22(日)	2/28(土) ~4/12(日)	2/21(土) ~4/12(日)
*展示は3/4日まで			

期間中、3会場以上のスタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な景品が当たります!



お問い合わせ

良寛の里美術館

協賛 / 和島観光協会

指定管理者 / NPO法人和島夢来考房  
〒949-4525 長岡市島崎3938

0258-74-3700



会報再刊にあたり

和島良寛会会長 羽鳥仁一

この度、和島良寛会の会報を再刊することになりました。ここに至った経緯と当良寛会の今日までの歩みを少しく記し、これまでへの振り返りを行い、今後の助走にしたいと思えます。

『和島良寛会』は、良寛様に学び、良寛様を顕彰し、もって会員の親睦を図る長岡市和島地域の団体です。

この度、当会の活動を皆様に広くお知らせするため、会報を作成しお届けいたしました。ぜひご一読いただき、関心事としていただければ幸いです。

私が会員になってから今日までの間に、役員会の席上で何度か会報発行の件が俎上にのりましました。それも時を置いての話題であり、提起者も同一人でなく、世代的にも懸隔がありました。また、「和島村史(通史編)」を繙くに、当会の活動は「毎年六月

また良寛が通った塩之入峠の山越えの道の手入れや除草作業の奉仕を行ったり、良寛の史跡巡りや会報の作成なども行っている」と記されています。

私も会報を発行していたと仄聞し、また他地区の良寛会の会報を見るにつけ、現状の当会の会員・通減も地域の人口減少だけで片づけられないのではないかと思ひ、役員会の席で会報の再刊を提案し、承認していただいた次第であります。

さて、和島地域に「良寛会」が誕生したのは昭和二十九年三月二十九日であります。当時、二町四村間での合併構想が紆余曲折している最中でありました。当然「和島」なる地名はまだ呱呱の声をあげていなかったから、会の名称は「桐島良寛会」(会長・長谷川一学)でした。創立にあたって、村長、村議会

議員、村内寺院や集落長、教育委員、公民館運営審議委員等五十名をもって発起人会(代表・野村卓爾)とし、会員募集を行ない、設立趣旨は「良寛の遺徳を弘め民風の醸化に努む」ためとされてきました。

かく誕生した良寛会でありましたが、合併に先立ち、昭和二十七年四月から、桐島・島田両村による組合立中学校の新設が協議され、加えて昭和二十九年十二月からは両村による「合併促進協議会」が立ち上げられました。そして、昭和二十九年一月には組合立北辰中学校が開校され、昭和三十年三月末に和島村がスタートすることになりました。それ故、良寛会の誕生は両村を結びつける文化的役割もあり、結果、桐島良寛会であっても両村の人々が会員となり、良寛会の動きにも両村合併が色濃く反

映されていきました。そのため、良寛会の役員会が公民館運営審議会と合同で開かれることもあり、また、協議事項にも「村史年表発刊」や「町村合併と公民館」等が取り上げられていました。

あわただしく時世が動く中、和島村の役場

庁舎が完成し、合併記念として和島村畧史桐島篇・島田篇が昭和三十年十一月には



旧和島村役場庁舎

刊行されました。また、「良寛を偲ぶ会」が昭和三十年二月六日に開催され（翌年から三月六日となる）、会の名称も昭和三十年一月から「島崎良寛会」となりました。和島村公民館は昭和三十三年からは後援という立場となりました。このような折、良寛生誕二百年の記念事業を行うこと

になりました。

その年出雲崎では十月二十三日に良寛堂で記念式を行い、遺墨展や全国書道展を計画しておりました。ところが新潟県では、上杉謙信公と共に越後が生んだ二大偉人である故、出雲崎だけではということ、県教育庁が主催し、県商工観光課や関係町村並びに関係団体との打合せ会を催しました。和島村は終焉の地であるから、全国から出雲崎の式典に参列された人々が必ず良寛様の墓参りをするであろうから、全村挙げての態勢を講じることとなりました。

記念行事として十月二十四日午前十時から墓前法要を行い、午後一時から講演会を開催し、その日から三日間遺墨展を第一会場・木村家、第二会場・公民館として開催することとしました。また、多くの来賓者への記念

品（刊行物「歌を通して見たる晩年の良寛」や拓本等）の準備もしなければならず、さらには記念行事の準備や広報、当日の案内や係分担と、とても島崎良寛会だけでは手に負えるものではなかったため、行政や諸団体の協力を仰がねばなりませんでした。

幸い多くの人々の惜しみない助力により、生誕記念諸行事を滞りなく終えることができ、そしてこの行事を通じて、合併した両村の融和がよりしなやかに図られることとなりました。（以下次号）

閑話休題。毎年行ってきた「良寛墓前法要」は、例年六月六日に実施してきましたが、今年、令和八年は全国良寛会長岡大会が六月六日に実施されることもあり、六月七日（日）に実施いたします。因みに今年度の全国大会は「アオーレ長岡」を会場と

し、翌日の観光バスでのエクスカーションではどのコースとも墓前法要に参加できるようコース設定をし、時間調整する予定となっております。

会員でなくとも、講演会やアトラクションには参加できますので、多くの方々から「アオーレ長岡」に足を運んでいただけたらと願っています。また、墓前法要には全国各地から多くの人々が当地域に来訪されますので、多くの皆様方より、お手伝いだけでしたら幸甚に存じます。

最後に、これを機に、良寛会への理解を深めていただき、多数の方々から和島良寛会に御入会をいただけたら望外の喜びであります。



## 【寄稿文】

### 「これからの時代と良寛の心

#### 良寛の里美術館 今井翔太

今井さんは、令和6年より、良寛の里美術館のプロデューサーとして勤務され、若い、新しい視点から、小中学生向け動画の作成等、良寛の里美術館での「わかりやすい展示」に御尽力されています。



昨年よりご縁をいただき、良寛の里美術館にてプロデューサーを務めております、芸術家の今井翔太と申します。相馬御風氏が良寛に寄せた眼差しや言葉、また新井満氏の自由訳によって広がった新しい視点に学びながら、自身の創作活動や現代の技術を交えた「今」の良寛像を模索し、ご提案できればと願っております。

大学在学中に和島や良寛の里美術館を訪れたことが大きな契機となり、とりわけ椿の森にある良寛を題材に描いた壁画制作

では、良寛を通して地域と深く結びつく実感を得ました。その後、長岡市公式YouTubeで縦型ショート動画の「良寛VTuber」制作に携わり、Live2Dによるモーショントラッキング技術を用いて、若い世代に良寛像を身近に感じてもらうための新しい試みに取り組んでおります。この一年で良寛VTuberの新作動画も

三本制作し、さらなる表現の可能性を探りながら、今後も多面的な発信を継続してまいります。このような経験を経て、良寛の里美術館では、開館当初の理念を受け継ぎつつ、「良寛の心と共に世界を愛することを体感する美術館」という想いを胸に、貴重な資料や作品を展示するだけ

でなく、「一度は触れてみたい良寛の心」に出会える場として、多くの方々の心の深くに残る価値をお届けできればと存じます。私自身は哲学や現代思想、とりわけ実存主義に親しんでおりましたが、良寛の生き様を学ぶうちに莊子の「万物斉同」の思想を改めて実感いたしました。どのような存在も等しく尊び、豊かさや利便性に翻弄されることなく生きたその姿は、現代社会においてこそ大いなる示唆をもたらすと確信しております。

一方で、若者を取り巻く社会は、AIの発展を含む過剰な情報の氾濫や肥大化する消費社会に加え、評価や同調圧力の強まりと多様化する価値観の狭間で、しばしば生きづらさを感じる局面が少なくありません。そうしたときこそ、「なぜ人は生きるのか」という普遍的な問いに、良寛

の姿は優しく寄り添い、しなやかな示唆を与えてくれるのではないでしょうか。私がこれまで培ってきた創作表現やキャラクターを用いた発信手法を活かすことで、より多くの方々に良寛の深遠な世界観をお伝えすることができれば幸いです。

これまで歴代の関係者が築いてこられた貴重な資料や伝統を大切に受け継ぎつつ、私のような若い世代が新たな技術や視点を取り入れることで、次代に向けた良寛像の再解釈をさらに進めていければと存じます。良寛の里美術館が、一人でも多くの方々の心に安らぎと発見をもたらす場となるよう、微力ではございますが力を尽くす所存です。今後とも、皆様のあたたかいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

## 和島良寛会 活動内容の紹介 / 入会のご案内

『和島良寛会』は、会員の親交を深め、和島の宝・良寛禅師のPRを行う和島地域の団体です。毎年、良寛墓前法要や塩之入旧道保全の他、史跡めぐりや講演会開催等の活動をしています。ぜひ多くの方から和島良寛会へご入会くださるよう、お申し込みをお待ちしております。

### 令和7年度の活動

- 4月25日(金) 役員会
- 6月6日(金) 良寛墓前法要・総会・記念講演会
- 6月28日(土) 全国良寛会南魚沼大会への参加
- 10月30日(木) 塩之入峠旧道保全作業
- 11月12日(水) 良寛史跡めぐり

### 良寛墓前法要・総会・記念講演会



### 塩之入峠旧道保全作業



### 良寛史跡めぐり



### 入会の申込

(申込先)事務局・長岡市和島支所

☎0258-74-3114

(年会費) 500円

令和8年は良寛と貞心尼が和島の地で出逢ってから200年の記念すべき年です。これを記念した行事が開催されます。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

## 第48回全国良寛会長岡大会

全国の良寛ファンが集い、交流する、年に1回の大きな催しが、今年は長岡市を会場に開催されます。

### 6月6日(土) 15時～17時30分 記念講演会等

会場：アオーレ長岡 講師・演題：新潟大学名誉教授 富澤信明氏・「蓮の露の貞心尼」

### 6月7日(日) 8時～15時 良寛・貞心尼史跡巡り

はちすば通り・良寛墓前法要への参加等、各地の史跡をバスで巡ります (問合せ)☎0258-74-3700

## 良寛の里美術館特別展 『良寛が愛した長岡の文化財展(仮題)』

良寛が終の棲家とし、貞心尼との師弟愛を紡いだ和島地域とその周辺には、良寛が暮らした息吹や人びととの交流が伺える文化財等が残されており、普段見ることができない貴重な資料を多数展示します。

開催期間(予定)：4月25日(土)～6月14日(日)

### 編集後記

「はちすばだより」の刊行にあたり、和島良寛会会長、事務局そして協力してくださった皆様に御礼申し上げます。また、若い感性で、良寛の心に出会える場づくりに活躍されている今井様の寄稿に感謝申し上げます。

ひき続き次号が発行できればと考えていますが、今後の編集にあたり、良寛関係の資料・写真等の御提供、及び疑問・感想・御意見等ありましたら、ぜひお寄せください。また、原稿執筆や編集についても御協力をお願いいたします。

今年には良寛と貞心尼が出会って二百年の節目の年です。この機会に、良寛の作品を鑑賞したり、関連行事に参加したりしませんか。新たな発見があるかもしれません。

(編集班)

発行・・和島良寛会

(事務局・長岡市和島支所)

題字・・羽島仁一